

公益財団法人久留米文化振興会

2020年度 事業報告書

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月 31日

目 次

	Page
I 事業の概要	
(総括) .....	2
(重点的な取組み) .....	3～4
(新型コロナウイルス感染症拡大防止による本年度事業への影響)	5
II 事業活動 .....	6
《公益目的事業》 .....	7
公1 芸術文化施設等の管理運営事業.....	8～9
公2 芸術文化振興事業及び地域文化活性化事業.....	10～14
公3 美術館運営事業.....	15～18
《収益事業》 .....	19～20
収1 ホール運営事業及び会場利用者サービス事業	
収2 売店・喫茶事業	
収3 久留米市等公共団体からのイベント受託事業	
収4 久留米市の公共施設の指定管理事業	
収5 駐車場管理運営事業	
《事務局事業》 .....	20
III 処務の概況 .....	21～22
1 役員に関する事項	
2 会議に関する事項	
3 許可・認可・承認に関する事項	
4 届出・申請等に関する事項	
5 組織に関する事項	
IV 附属明細書 .....	22

## I 事業の概要

### (総括)

当財団が管理運営する石橋文化センターは、株式会社ブリヂストンの創業者であり、久留米市名誉市民である石橋正二郎氏が「世の人々の楽しみと幸福の為に」と地域の発展を願い、1956年に建設、久留米市に寄贈された文化施設です。

石橋文化センターには、美術館、ホール、日本庭園等があり、文化芸術活動への参加のみならず、四季折々の花に溢れた庭園の散策にも多くの方が訪れます。

しかしながら、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業が中止、延期を余儀なくされました。特に、文化ホールや美術館等の臨時休館により、文化団体等の活動が制限されるなど、地域文化への影響は大きなものがあります。

当財団におきましても、展覧会やホール、園内、地域で開催するコンサート等の多くが中止となり、演奏家等の活動機会が減少しています。

そのような中において、業種別ガイドライン等に基づく感染症対策を講じながら少しずつ活動を再開してきました。5月19日からは展覧会を再開、10月18日にはホールでのコンサートを開催、園内でのコンサートは試演を重ねながら10月31日に再開しました。加えて、外出自粛期間でも動画で石橋文化センターや美術作品を楽しんでいただけるよう取り組みました。

また、毎年のように大雨が発生していますが、今年度も6月末の豪雨では、園内全域が冠水し、さらに美術館1階が一部浸水しました。その後、年度末までには今後の豪雨に備えた対策として、石橋文化ホール防水壁並びに美術館テラス防水板を設置しました。

さらに、当財団の基本計画(2021年度～2025年度)策定にも全職員で取り組み、石橋文化センターの庭園、美術館、ホールの3つの特性を活かした文化芸術の振興と市民の憩いの場としてのさらなる充実などを目指すこととし、素案としてまとめることができました。

以上のように、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けましたが、感染症対策を講じた事業展開や動画配信など、コロナ禍における事業展開に取り組みました。

## (重点的な取組み)

### 1. 美術館の基本方針に基づく事業推進

#### (1) 郷土の歴史をふまえた特徴あるコレクション形成

久留米市の収集方針に基づく作品収集のため、候補作品を久留米市に提案し、特徴あるコレクション形成に寄与しました。

#### (2) 魅力ある展覧会や教育普及活動の展開

新収蔵品のお披露目を兼ねた「久留米市美術館のコレクション in 絵かきになりたい！」展は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、臨時休館としましたが、5月19日に再開し、6月7日まで会期を延長し実施しました。他館との共同企画による巡回展「白馬のゆくえ 小林萬吾と日本洋画 50年」展と「没後35年 鴨居玲展」、「生誕130年記念 高島野十郎展」は、ほぼ予定通り開催しましたが、本館1階で開催予定であった巡回展「ルート・ブリュック 蝶の軌跡」展は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

#### (3) 石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動の推進

久留米市美術館開館を契機として取り組んでいるミュージアム化事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により多くの事業を中止することになりましたが、秋以降、感染症対策を講じ規模を縮小し実施することができました。

##### ① エリア内各施設と展覧会との連携事業

展覧会とコンサートを同日に楽しんでもいただけるミュージアムコンサートは、秋から再開し、コロナ禍における事業実施方法を検討しました。

また、楽水亭での展覧会コラボメニューやグッズ販売の実施及び図書館での展覧会割引しおり配布や展覧会特設コーナー設置など連携を図りました。

##### ② 未来へつなぐ創造事業

久留米市美術館開館以来取り組んでいるアーティストや学生、子どもたちと一緒に石橋文化センター全域を創作活動の場として創り上げる「アートフェスティバル」は中止しましたが、秋の石橋文化センターの魅力を発信する事業として大学生の作品展示やライトアップ、ガーデンコンサート等を開催しました。

##### ③ 開館記念日等の無料入館の取り組み

年間4日間設定している無料入館日のうち、後半2日間のみ実施することができました。

#### (4) 市民と共に創り育てる仕組みづくり

##### ① 友の会会員の増加

ミュージアム会員（美術館年間フリーパス）を含む制度にリニューアルし4年目を迎えました。年度当初に展覧会が開催できませんでしたが、会員期間を延長する対策などを講じ、会員数の維持に努めました。

##### ② 協賛制度の取り組み

「石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動」や園内の環境整備等に資する目的で企業・団体・学校からの支援を募りました。

## 2. 石橋正二郎記念館の積極的な活用

美術館同様5月19日に再開しました。企業や団体、学校からの見学申し込みが相次いでキャンセルとなりましたが、近隣の学校団体の見学の要望については、感染対策を講じながら受け入れを行いました。また、石橋正二郎記念館と美術館本館の展示をあわせて楽しめる「びじゅつかん手帖」を新たに制作し、参加記念としてオリジナルデザインの缶バッジをプレゼントしました。また記念館の展示コーナーでは、石橋財団寄託作品の中から、石橋正二郎とゆかりのある画家の油彩画等を展示しました。

## 3. 石橋文化センター全体の安全対策

### (1) 自然災害に備えた浸水対策等

毎年のように発生する豪雨に備え、隣接する河川からの浸水を防ぐ防護壁設置（久留米市施工）や美術館テラスへの止水板の設置を講じました。

### (2) 感染症対策

新型コロナウイルス感染拡大に対して安全を確保するために、美術館、ホール等では業種別ガイドラインに基づく対策を講じるとともに、職員への感染、職場内での感染を防止するため適宜対策を講じました。

## 4. 石橋文化センターブランディングの推進

久留米市美術館開館を契機に新たに導入したブランディングを推進し、コロナ禍においては、石橋文化センターの魅力を紹介する動画を制作、配信するなど石橋文化センター全体のブランドイメージを高めるよう努めました。

## 5. 広報・情報発信の強化

感染症の影響により、長期的な広報戦略が立てにくい中、動画による発信を強化しました。また、YouTubeチャンネルを新たに開設しました。

また、久留米シティプラザ内「石橋文化センター情報サテライト」にて、石橋文化センターや久留米市美術館の情報を発信しました。

## 6. 組織体制の強化

課長級を中心とした運営会議（月2回開催）等を通じ、情報共有と業務の効率化を図りました。

また、全職員が参画し財団としての基本計画（2021年度～2025年度）策定に取り組みました。

## 7. その他の取り組み

園内の魅力向上に資するため、個人、団体からの寄附を募る仕組みづくりに取り組みました。

(新型コロナウイルス感染症拡大防止による本年度事業への影響)

1. 主な催事

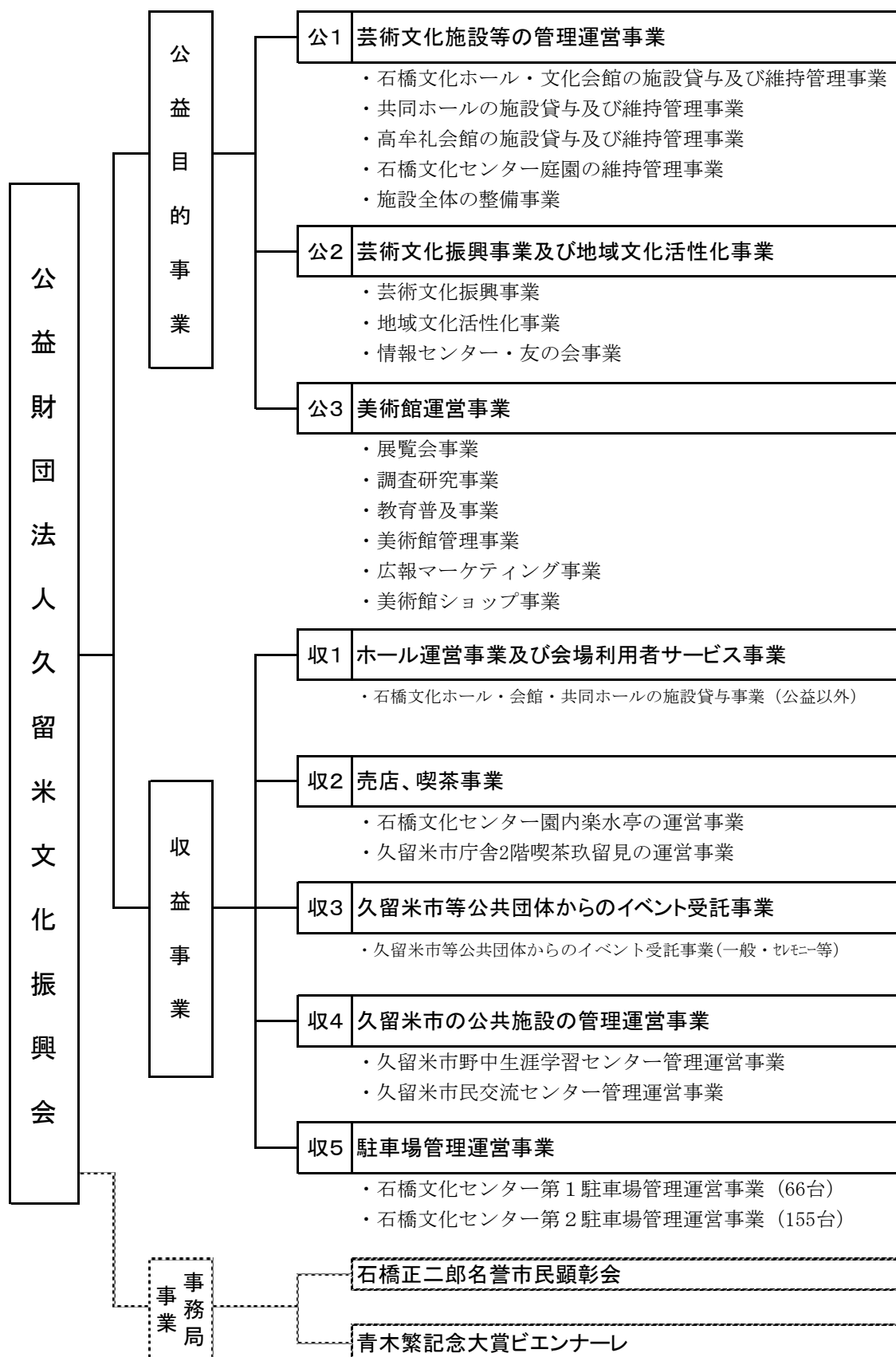
催 事	対 応	区分
久留米市美術館 展覧会「久留米市美術館のコレクション ing 絵かきになりたい！」 会期： 4月4日(土)～5月31日 (日) (51日間)	5月18日(月)まで臨時休館し、展覧会は 5月19日(火)から再開。会期を6月7日 (日)までの18日間に変更。	公3
石橋正二郎記念館 第12期 石橋正二郎と藤島武二 会期：4月4日(土)～9月6日(日)	5月18日(月)まで臨時休館し、5月19日 (火)から再開しました。	公3
春のバラフェア 2020 4月29日(水・祝)～5月24日(日)	中止しました。 バラ園は通行規制をかけ密集防止対策を 講じた上で開放しました。また、バラ苗は 5月19日(火)から販売しました。	公2
ドラゴンクエストコンサート すぎやまこういちと九州交響楽団 ～星空の守りびと～	2020年8月23日(日)に予定していまし たが、中止しました。	公2

2. 施設の貸し出し

施 設	対 応	区分
久留米市美術館1階展示室	5月19日(火)以降は展覧会受付とミュー ジウムショップとして使用しました。 一般貸出は10月29日(木)から開始しま した。	公3
石橋文化ホール 石橋文化会館 共同ホール	貸室(会議室、研修室等)は4月1日(水) から5月31日(日)まで、ホールは6月18 日(木)まで貸し出しを休止し、利用予定 の主催者と延期等の調整を行いました。 ※貸出休止は前年度3月7日から継続	公1
高牟礼会館		
久留米市野中生涯学習センター	同上	収4
久留米市民交流センター		

## II. 事業活動

### 【公益財団法人久留米文化振興会事業体系】



## 《公益目的事業》

公益財団法人久留米文化振興会は、芸術文化の振興と地域文化の活性化を図ることにより、地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与することを目的としています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、石橋文化センター及び園内の各施設を中心に事業を実施しました。

### 【石橋文化センター入園者及び主要施設の利用状況】

	当年度	前年度	対前年度
石橋文化センター入園者数 (人)	290,810	567,354	▲276,544
久留米市美術館 主催展覧会入館者数(人)	39,096	103,939	▲64,843
石橋正二郎記念館入館者数 (人)	11,192	31,206	▲20,014
石橋文化ホール入場者数(人)	21,687	113,150	▲91,463
石橋文化会館入場者数(人)	16,975	45,699	▲28,724
共同ホール入場者数(人)	14,350	41,441	▲27,091

\*新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休館など

【久留米市美術館、石橋正二郎記念館】 4月1日(水)～5月18日(月)臨時休館

【石橋文化ホール、小ホール、共同ホール】 4月1日(水)～6月18日(木)貸出中止

【文化会館、共同ホール(会議室、研修室等)】 4月1日(水)～5月31日(日)貸出中止

### 【石橋文化センター入園者等の月別推移】

	入園者数(人)			展覧会入館者数(人)		
	当年度	前年度	対前年度	当年度	前年度	対前年度
4月	18,981	51,757	▲32,776	0	5,731	▲5,731
5月	25,988	121,551	▲95,563	1,051	12,251	▲11,200
6月	18,235	41,187	▲22,952	1,866	6,492	▲4,626
7月	18,562	29,544	▲10,982	3,279	5,016	▲1,737
8月	20,364	43,568	▲23,204	5,662	23,897	▲18,235
9月	18,859	39,575	▲20,716	2,333	5,681	▲3,348
10月	30,682	50,469	▲19,787	3,525	7,913	▲4,388
11月	41,971	70,335	▲28,364	5,097	9,179	▲4,082
12月	24,314	34,101	▲9,787	1,546	5,899	▲4,353
1月	18,668	32,933	▲14,265	1,922	6,389	▲4,467
2月	23,993	29,991	▲5,998	4,582	6,230	▲1,648
3月	30,193	22,865	7,328	8,233	415	7,818
合計	290,810	567,876	▲277,066	39,096	103,939	▲64,843

公 1	芸術文化施設等の管理運営事業
-----	----------------

石橋文化センター諸施設並びに高牟礼会館の施設貸与及び維持管理事業を行うことにより、芸術文化の振興と地域文化の活性化に取り組みました。

### 公 1— I 施設の貸与事業

#### 1. 石橋文化ホール・文化会館、共同ホール

##### 【施設貸与状況】

※ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、貸室（会議室、研修室等）は4月1日（水）から5月31日（日）まで、ホールは4月1日（水）から6月18日（木）まで貸出中止としました。

施 設			開館 日数	利用 日数	利用率 (%)	利用者数 (人)
石橋文化ホール		当年度	243	109	44.9	21,687
		前年度	317	206	65.0	113,150
石橋文化会館	小ホール	当年度	243	107	44.0	6,035
		前年度	317	178	56.2	15,604
	会議室・研修室	当年度	1,295	508	39.2	8,501
		前年度	1,585	857	54.1	19,313
	市民ギャラリー	当年度	258	90	34.9	2,439
		前年度	317	149	47.0	10,782
小 計					当年度	38,662
					前年度	158,849
共同ホール		当年度	243	66	27.2	9,579
		前年度	317	140	44.2	30,359
研修棟		当年度	1,552	430	27.7	4,771
		前年度	1,902	643	33.8	11,082
小 計					当年度	14,357
					前年度	41,441
合 計					当年度	53,012
					前年度	200,290

##### 【利用促進事業】

事 業		実施回数など
ちょっと気軽にスタインウェイ (石橋文化ホール)	当年度	29回実施 304人利用
	前年度	17回実施 173人利用
ちょっと気軽にカワイEX (共同ホール)	当年度	21回実施 241人利用
	前年度	23回実施 292人利用
ちょっと気軽にピアノ発表会 (小ホール)	当年度	5回利用
	前年度	13回利用
バックステージツアー (石橋文化ホール)	当年度	※中止
	前年度	2回実施 32人利用



事業		実施回数など	
ちょっと気軽に団体練習 (石橋文化ホール)		当年度	※中止
		前年度	2回実施 152人利用
練習利用	石橋文化ホール	当年度	4件
		前年度	3件
	リハーサル室	当年度	2件
		前年度	0件
	小ホール	当年度	14件
		前年度	7件

## 2. 高牟礼会館

### 【施設貸与状況】

年度	件数	利用人数	利用者作品展
当年度	1,061件	10,830人	0回
前年度	1,658件	16,669人	10回

## 公1—II 施設の維持管理

### 1. 庭園管理

美術館前バラ園を4年間（計4回）かけて植替えることを計画しており、その3回目として2品種約100株の植替えを実施しました。

### 2. 施設整備事業

#### (1) 施設の機能維持や安全性確保のために実施した事業

石橋文化ホール（照明室、音響室、映写室）、石橋文化会館事務所空調機更新  
石橋文化ホール空調機械室防火戸改修

公 2	芸術文化振興事業及び地域文化活性化事業
-----	---------------------

感染症対策を講じた上で、ホールや園内で行う文化事業と美術館事業を連携することにより、石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた事業として展開し、相乗効果を図りました。

### 公 2— I 芸術文化振興事業

#### 1. 優れた芸術文化公演等の鑑賞事業

事業名	開催日・会場・料金	入場者数
ドラゴンクエストコンサート すぎやまこういちと九州交響楽団 ～星空の守りびと～	<del>2020年8月23日(日)</del> 石橋文化ホール 5,000円	中止 次年度延期
宝くじ文化公演事業 岩崎宏美 with 宗次郎 ～心のふるさとを求めて～	<del>2021年2月13日(日)</del> 石橋文化ホール 2,000円	中止 次年度延期
ヴァイオリンリサイタル 石田泰尚の世界	2021年2月28日(日) 石橋文化ホール 3,000円(学生1,500円)	462人

#### 2. 市民の文化活動の支援や地域文化団体の育成事業

事業名	開催日・会場・料金	入場者数
第31回記念くるめ新人演奏会	<del>2020年5月30日(日)</del> 石橋文化ホール 1,000円	中止
くるめ音楽祭 2020	石橋文化ホール 入場無料(要整理券)	
吹奏楽祭	<del>2020年9月13日(日)</del>	中止
合唱祭	<del>2020年9月20日(月・祝)</del>	中止
アンサンブル・フェスティバル	<del>2020年9月27日(日)</del>	中止
第49回市民ブラス・コンサート 2021ニューイヤー・バンド・フェスティバル	<del>2021年1月10日(日)</del> 石橋文化ホール 入場無料(要整理券)	中止

### 3. 石橋文化センターミュージアム化事業

#### (1) ミュージアムコンサート

地域で活動する演奏家を支援するとともに、市民に優れた演奏を気軽に楽しめる機会を提供するコンサート。コンサートチケットで展覧会も鑑賞。

入場料：一般1,000円、(シニア・学生・友の会割引あり)

会場：石橋文化ホール

事業名・開催日・内容		入場者数	うち美術館 入館者数
①10月18日(日) ※みゆーず会員、 協賛企業のみ	ピアノ2台	1回目60人 2回目66人	63人
②11月29日(日)	バンドネオン、ピアノ	236人	110人
③1月21日(木)	ヴァイオリン、ピアノ、 パーカッション	145人	66人
④2月23日(火祝)	金管5重奏	229人	50人
⑤3月25日(木)	オーボエ、ヴァイオリン、 ピアノ	256人	93人
合計		992人	382人

#### (2) 石橋文化センターアートフェスティバル

2016年11月の久留米市美術館開館を機に取り組んでいる事業で、今回が5回目となる予定でしたが、コロナ禍により規模を縮小し、秋の園内魅力づくり事業として実施しました。

開催日：10月31日(土)～11月23日(月・祝)

会場：石橋文化センター園内各所

期間中入園者35,400人

##### ①アーティストを志す大学生等の創作活動支援プロジェクト

美術系大学生が、7月から10月にかけて、大学ごとに特色のある作品を制作し、屋外に展示しました。

《参加大学》

九州産業大学 芸術学部

佐賀大学 芸術地域デザイン学部

##### ②園内ライトアップと光のアート

開催日：期間中の金・土・日13日間

入園者：1,830人

なお、以下の事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から中止

- ・子どもたちとアーティストによるアート創造プロジェクト
- ・市民創作体験プロジェクト
- ・アートワークショップ

(3) ミュージアムクリスマス (営業係)

「石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動」として、園内のライトアップとイルミネーションにより、市民に「楽しみと幸福の時間」を提供しました。

① ライトアップ&イルミネーション

開催日：12月11日(金)～12月25日(金) 金・土・日 17時～20時  
延べ8日間

期間中入園者：2,281人

(4) ミュージアムバレンタイン (営業係)

バレンタインデーに合わせて、恋木神社特別祈願絵馬所を設置し、久留米市美術館展覧会及び石橋正二郎記念館への誘客を図りました。

開催日：1月30日(土)～2月14日(日)

① 恋木神社特別祈願絵馬所

期間：1月30日(土)～2月14日(日)

場所：楽水亭付近

絵馬祈願 441枚、おみくじ 154枚

② 久留米地域の花々の展示 (福岡県久留米普及指導センター 花き農家支援事業)

期間：2月4日(木)～2月9日(火) 延べ5日間

場所：石橋正二郎記念館「ピロティ」

③ フラワーバレンタイン「1輪のバラ無料配布」

九州花き卸売市場連合会の協力により、大切な方と一緒に来園された方を対象に、1輪のバラを大切な方にその場でプレゼントしていただきました。

開催日：2月13日(土)・14日(日)

参加者数：40人

4. 次代を担う世代とともに行う振興事業～未来への種をまく事業～

(1) 石橋文化センタースケッチ大会

中止

(2) 学校への芸術家等派遣事業 (久留米市からの受託事業)

学校と芸術家との協働で、子どもが文化芸術体験を通じて学び、表現できる環境を整える目的として、市内の小学校18校でワークショップを実施しました。

ジャンル	学校数	参加生徒数
狂言	5校	98人
能	2校	83人
ダンス	1校	33人
馬頭琴	10校	794人
合計	18校	1,008人

(3) 久留米市文化芸術コーディネーター養成講座 (久留米市からの受託事業)

中止

## 公2—II 地域文化活性化事業

### 1. 石橋文化センター園内の花や美術館を活用した市民参加の事業

#### (1) 7つの花めぐり

石橋文化センターの庭園を活用し、季節を捉えた「ななつの花めぐり」のイベントは、新型コロナウイルス感染拡大防止を講じながら、10月以降に「園内の魅力づくり事業」として実施しました。

事業名	開催日	期間中入園者数（前年度）
① 春のバラフェア 2020	開催中止	—（107,545人）
② あじさい・はなしょうぶまつり	開催中止	—（42,717人）
③ 秋の園内魅力づくり事業 （秋のバラフェア、もみじまつり、 アートフェスティバルの代替事業）	10月中旬～ ～11月下旬	52,849人（86,231人） （10/17～11/23の期間）
④ 春の園内魅力づくり事業 （梅まつり、つばきまつり、SAKURA ま つりの代替事業）	2月下旬 ～4月上旬	53,113人（39,718人） （2/20～4/11の期間）

#### (2) 坂本繁二郎旧アトリエ特別公開

園内の事業に合わせて坂本繁二郎旧アトリエを公開しました。

事業名	開催日	入場者数
秋の魅力づくり事業	10月31日（土）、11月1日（日）、3日（火・祝） 11月21日（土）、22日（日）、23日（火・祝）	810人
春の魅力づくり事業	3月20日（土・祝）、21日（日）、28日（日）	323人
合計		9日間 1,133人 （前年度10日間 3,519人）

#### (3) ガーデンテラスコンサート

園内の魅力事業においてガーデンテラスで気軽な野外コンサートを開催しました。

開催日	内容	入場者数
11月21日 （土）、22日 （日）、23日 （月・祝）	秋の園内魅力づくり事業 「ガーデンテラスコンサート」	約940人
3月28日（日）	春の園内魅力づくり事業 「ガーデンコンサート」 当初憩の森の予定だったが、雨天のため会場変更	約100人

#### (4) くるめぐるフェスタ

近隣5施設（石橋文化センター、久留米市美術館、福岡県青少年科学館、くるめウス久留米市鳥類センター）で連携し各施設を巡るスタンプラリーを実施しました。2020度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5館共同で実施する「くるめぐるフェスタ」は中止としました。

## 2. 久留米市内の各地域でコンサート等を実施する市民参加の事業

(久留米市からの受託事業)

\*新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止となりました。

(1) くるめ街かど音楽祭(第8回) 中止

(2) くるめライブチャレンジ2020 中止

(3) くるめライブチャレンジ2020 ベストパフォーマー大会 中止

### 公2-III 情報センター友の会事業

#### 1. 情報誌の発行・ホームページ・フェイスブックの運営

情報誌「みどりのリズム」毎月発行 12,000部

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による臨時休館やイベント自粛の影響により4月号～8月号は発行を停止しました。

#### 2. 友の会事業

久留米市美術館年間フリーパス等の特典を取り入れた友の会制度として4年目を迎えました。年度当初に展覧会が開催できませんでしたが、会員期間を延長する対策などを講じ、会員数の維持に努めました。

(1) 会員の状況 ※2020年度会員有効期間は2021年6月30日まで

区 分	新規	継続	合 計 (前年度)
ミュージアム会員	35人	305人	340人 (491人)
スタンダード会員	9人	61人	70人 (141人)
合 計	44人	366人	410人 (632人)

(2) 友の会会員事業

事業名	開催日・会場・料金	参加者数
楽しむ講座シリーズ		
鴨居玲 展	11月7日(土)	107人
高島野十郎 展	1月27日(水)	66人
	計	173人

上記講座の会場はすべて石橋文化ホール

料金：ミュージアム会員無料、スタンダード会員500円、一般1,000円

#### 3. 石橋文化センター情報サテライト

「石橋文化センター情報サテライト」は、2018年4月に久留米シティプラザ2階総合受付正面に開設し3年目を迎えました。

情報サテライトでは、石橋文化センターや久留米市美術館、その他文化情報の発信の他、石橋文化センターや久留米シティプラザで開催するコンサートチケットも販売し、市民の利便性向上を図りました。

公3	美術館運営事業
----	---------

久留米市の「新たな美術館の基本方針」に基づき、市民をはじめ多くの方々に親しまれる美術館となることを目指し、指定管理者として久留米市美術館の管理運営を行いました。

### 1. 展覧会事業

美術館は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月18日まで臨時休館しました。再開後は、検温、連絡先の把握、入場制限するなどの感染症拡大防止対策を講じて開館しました。

なお、本館1階で開催予定のルート・ブリュック展は中止といたしました。

会場	展覧会	会期	一般料金	入館者数 (1日平均)
本館 2階	久留米市美術館のコレクション ing 絵かきになりたい！  ※会期変更	<del>4月4日(土) ～5月31日(日)(51日間)</del> 5月19日(火) ～6月7日(日) (18日間)	500円	1,688人 (94人)
	白馬のゆくえ 小林萬吾と日本洋画50年	6月20日(土) ～8月23日(日) (56日間) ※7/7(火)大雨により臨時休館	1,000円	10,170人 (182人)
	没後35年 鴨居玲展	9月12日(土) ～12月6日(日) (76日間)	1,000円	12,501人 (164人)
	生誕130年記念 高島野十郎展  ※会期変更	<del>2021年1月20日(水) ～3月28日(日) (59日間)</del> 2021年1月20日 (水) ～4月4日(日) (65日間:2020年度61日間 /2021年度4日間)	1,000円	14,737人 (242人) ※3/31迄
本館 1階	ルート・ブリュック 蝶の軌跡 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	<del>7月18日(土) ～9月6日(日) (45日間)</del>	800円	中止
2020年度合計(211日間)				39,096人 (185人)

## 2. 石橋正二郎記念館の運営

期	展示テーマ	会 期	入館者数 (1日平均)
第12期	石橋正二郎と藤島武二  ※期間変更	4月4日(土)～9月6日(日) ( <del>136日間</del> ) 5月19日(土)～9月6日(日) (95日間) ※7/7(火)大雨により臨時休館	3,806人 (40人)
第13期	石橋正二郎と青木繁	9月12日(土)～12月27日(日) (94日間)	4,178人 (44人)
第14期	正二郎と松田諦晶  ※年度途中で会期変更	<del>2021年1月20(水)～3月28日(日)</del> ( <del>59日間</del> ) 2021年1月20(水)～4月11日(日) (71日間:2020年度 61日間/2021年度 10日間 )	3,208人 (53人) ※3/31迄
2020年度合計(250日間)			11,192人 (45人)

## 3. 調査研究事業

### (1) 作品収集、保存・修復のための調査研究

- ・久留米市美術品収集委員会で審議する候補作品の選定  
「久留米市美術品収集方針」に沿った作品を収集候補作品リストとして久留米市に提出しました。久留米市美術品収集委員会で審議を経て購入及び寄贈を受入れた作品は、写真撮影を行い、状態調査に基づいた画面および額の修復、改善が必要なものはその作業を行った後、収蔵庫に保管しました。
- ・展示・保管環境の管理  
久留米市所蔵品及び石橋財団や個人から寄託中の作品の保全のため、万全の管理を心がけています。2020年度は特に東京国立博物館等から作品を借用した「白馬のゆくえ展」などで、美術館の展示環境に問題がないよう、作品の搬出入口や空調、温湿度等の管理を徹底しました。

### (2) 作家・作品及び展覧会企画のための調査研究

2020年度に開催できた4本の展覧会において、取り上げる作家・作品やその関連について調査研究し、その成果を展示に反映するとともに図録等で発表しました。また、次年度以降の展覧会企画について、調査研究を行いました。

### (3) 久留米市美術館年報3(2019.4-2020.3)の刊行

久留米市美術館の2019年度活動報告をまとめた年報を刊行しました。



#### 4. 教育普及事業

##### (1) 展覧会に関する美術講座等の開催

###### ①展覧会関連美術講座・ギャラリートーク ※みゅ〜ず講座は除く

講座名（講師名）	開催日	参加者数
1 「没後35年 鴨居玲展」関連		
① 閉館時間後のトーク「各展示室の重要作品」	11月14日(土)	8人
2 「生誕130年記念 高島野十郎展」関連		
美術講座「高島野十郎の選択と決断」 (西本匡伸氏/福岡県立美術館学芸員)	2月27日(土)	196人
参加者数計（2回）		204人

###### ②展覧会関連ワークショップ等

事業名（外部講師名）	開催日	参加者数
4 「生誕130年記念 高島野十郎展」関連		
高島野十郎展ファミリープログラム ：野十郎展を見て、プラバンでキーホルダーを作ろう	3月13日(土)	2組8人
合計（1事業1回）		8人

###### ③その他

- ・「白馬のゆくえ」ワークシートの配布  
「白馬のゆくえ」展の鑑賞のヒントとなるワークシートを、答え合わせ用のシールと、石橋正二郎記念館で行った出品作品の人気投票の投票シール付きで作成。
- ・「びじゅつかん手帖」の作成  
美術館本館と石橋正二郎記念館の相互鑑賞を促すことを目的として、展覧会の感想を書きとめ、また、正二郎クイズも楽しめるワークシートを作成。4月から通年で配布する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より「鴨居玲展」から配布。
- ・石橋正二郎記念館ファミリープログラム  
「正二郎さんのことを知って、廃タイヤでキーホルダーをつくろう」実施  
2021年3月28日（日）参加者4組14名

##### (2) 美術館ボランティア事業

2020年度ボランティア登録者数 41人（前年度34人）

###### ①美術館ボランティア研修

	内容	開催日
1	「白馬のゆくえ 小林萬吾と日本洋画50年」展のギャラリートークを想定した課題提出型の鑑賞研修。	7月1日(水) -8月31日(月)
2	「生誕130年記念 高島野十郎展」概要研修	12月19日(土)

###### ②活動

ワークショップ補助、学校団体受入などで活動しました。

- ・市内小学校団体受入 1校  
\*ギャラリートーク、坂本繁二郎旧アトリエ公開に関わる活動は実施せず

(3) 学校団体見学等 (大学生以下) ※入館者数には引率者を含む

区分	件数 (前年度)	入館者数 (前年度)
小学校	3 件 (6 件)	130 人 (219 人)
中学校	1 件 (28 件)	4 人 (3, 219 人)
高校等	9 件 (10 件)	341 人 (707 人)
大学等	7 件 (6 件)	178 人 (142 人)
その他	2 件 (4 件)	25 人 (99 人)
合 計	22 件 (54 件)	678 人 (4, 386 人)

5. 美術館管理事業

- ・作品鑑賞にふさわしい空間のための建物、空調設備などの維持管理
- ・1階展示室貸与事業 (前年度)  
西部示現会等 6 件 (22 件)、延べ貸出日数 35 日 (243 件)、  
入場者数 3, 490 人 (45, 310 人)  
※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により 12 件キャンセル

6. 広報マーケティング事業

美術館及び美術館活動に関する情報発信

- ・ポスター、チラシ等印刷物や広報くるめ、みどりのリズム等情報誌、ホームページ、フェイスブック、ツイッター等 Web 媒体等による情報発信
- ・マスメディア等による展覧会広報
- ・園内事業と連携した広告掲出
- ・デパートや西鉄福岡 (天神)、花畑駅での広報連携

7. 美術館ショップ事業

- ・展覧会の図録、関連書籍、画材、文具等の販売
- ・絵はがきや作品を配したオリジナル商品の販売
- ・楽水亭との展覧会関連商品販売等の連携

8. 協賛制度

「石橋文化センターをひとつのミュージアムと捉えた活動」や園内の環境整備等に資する目的で企業・団体・学校からの支援を募りました。

区 分	企業・団体数 (前年度)
スペシャルパートナー	1 件 (1 件)
オフィシャルパートナー	6 件 (3 件)
キャンパスパートナー	1 件 (1 件)
一般協賛	35 件 (53 件)

## 《収益事業》

収 1	ホール運営事業及び会場利用者サービス事業
-----	----------------------

石橋文化ホール・文化会館並びに共同ホールの施設貸与において、看板、花、ピアノ調律などを受注し、利用者サービスに努めました。

収 2	売店・喫茶事業
-----	---------

新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めました。また、園内での事業が中止される中、展覧会とのコラボメニューなどに取り組み、収支改善に努めました。

### 1. カフェ&ギャラリーショップ楽水亭

感染症拡大防止に努めながら、展覧会にちなんだカフェメニューの提供等を行い、売上の確保に努めました。

ただし、新型コロナウイルスの影響により、4月16日から5月15日まで臨時休業しました。

### 2. 喫茶玖留見（久留米市庁舎2階）

感染症拡大防止に努めながら、月替わりのフェアメニューなど収益確保に取り組みました。

収 3	久留米市等公共団体からのイベント受託事業
-----	----------------------

当財団の有するノウハウを発揮し、久留米市から次の事業を受託しました。

- ・アンネのバラ管理・鉢上げ業務
- ・西鉄観光列車連携事業業務（西鉄花畑駅・福岡天神駅花壇設置等）

収 4	久留米市の公共施設の管理運営事業
-----	------------------

### 1. 久留米市野中生涯学習センター

久留米市民が生涯にわたって学習する環境を整備し、生涯学習の振興及び普及を図るため設置された久留米市野中生涯学習センターを指定管理者として、管理運営を行いました。

#### (1) 施設貸与状況

	利用可能 日数（日）	利用率 （%）	利用者数 （人）	内 訳（人）	
当年度	275	53.6	34,611	登録団体利用者数	26,230
				一般利用者数	8,381
前年度	298	62.7	51,795	登録団体利用者数	23,817
				一般利用者数	27,978

#### (2) 自主事業の実施状況 （ ）内は前年度

①学習機会の提供事業 4本 延べ171人（178人）

※新型コロナウイルス感染防止措置の影響により自主事業の実施が減少しました。

## 2. 久留米市民交流センター（久留米市庁舎内）

2019年度から5年間の新たな指定管理期間の2年目。指定管理者として、市庁舎内3階会議室及びくるみホールの管理運営を行いました。

### （1）施設貸与状況

	利用可能日数（日）	利用（％）	利用者数（人）
当年度	347	78.0	38,023
前年度	345	62.7	77,678

### （2）自主事業の実施状況

新型コロナウイルス感染症の影響により事業は実施していません。

収5	駐車場管理運営事業
----	-----------

新型コロナウイルス感染症の影響により施設の臨時休館や事業の中止が相次ぐ中で、収益事業として利益を確保するように追加警備の縮減など経費節減に努めました。

## 《事務局事業》

### 1. 石橋正二郎名誉市民顕彰会

世の人々の幸福と郷土の発展を願った石橋正二郎名誉市民の理念を広く伝え、これからのまちづくりを進めるために顕彰事業を実施しました。

#### （1）会員の状況

2020年度会員 個人104人（132口） 法人70社（70口）

#### （2）事業実施状況

##### ①墓前祭

2020年9月11日（金）千栄禅寺 50人

##### ②講演と展覧会見学会

2021年3月19日（金）40人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、2月に予定していた「ゆかりの地見学会」は中止。

### 2. 青木繁記念大賞ビエンナーレ

若手作家の飛躍を願う公募展として過去5回にわたって開催した「青木繁記念大賞西日本美術展」は、事業名を「青木繁記念大賞ビエンナーレ」へと変更し、事務局としてこれまでの趣旨を継承するとともに、さらなる芸術の振興をめざして第7回展の実施に向けて作品募集を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響のため中止しました。

### Ⅲ 処務の概況

#### 1. 役員に関する事項

2021年3月31日現在

役員	氏名	就任年月日	担当職務	現職
評議員	入江 智祐	2019. 4. 1		株式会社ブリヂストン 九州生産部門長兼久留米工場長
	橋本 安彦	2011. 4. 1		久留米商工会議所副会頭
	井口 益次	2020. 6. 24		久留米連合文化会会長
	絹笠 順一	2011. 4. 1		久留米文化推進協議会会長
	石井 俊一	2019. 6. 18		久留米市議会議員
	井上 寛	2019. 6. 18		久留米市議会議員
	轟 照隆	2019. 6. 18		久留米市議会議員
	中島 年隆	2018. 8. 1		久留米市副市長
	井上 謙介	2020. 6. 24		久留米市教育長
理事	檜原 利則	2013. 6. 20	理事長	久留米市美術館館長
	永田 見生	2017. 3. 1	副理事長	久留米大学理事長
	本村 康人	2013. 6. 20		久留米商工会議所会頭
	西嶋 大二	2015. 6. 23		公益財団法人石橋財団常務理事
	龍頭 宏典	2013. 6. 20		旭ゴルフ株式会社取締役社長
	早田 耕一郎	2019. 6. 18		久留米市議会議員
	松延 洋一	2019. 6. 18		久留米市議会議員
	森山 純郎	2016. 4. 1		久留米市総合政策部参与
	吉田 忠隆	2019. 4. 1	常務理事	
監事	潮田 康之	2019. 4. 1		株式会社ブリヂストン久留米工場 工場企画管理課長
	井上 益規	2019. 4. 1		久留米市会計管理者

## 2. 会議に関する事項

区分	年月日	議事事項	会議の結果
第1回 定例理事会 (みなし決議)	2020年 6月11日	第1号議案 2019年度 事業報告並びに決算について	原案承認可決
		第2号議案 2020年度 定時評議員会の招集について	原案承認可決
定時 評議員会 (みなし決議)	2020年 6月24日	第1号議案 2020年度 事業報告並びに決算について 第2号議案 評議員2名の選任について	原案承認可決 原案承認可決
第2回 定例理事会	2021年 3月25日	第1号議案 2021年度事業計画並びに予算書等について	原案承認可決
		第2号議案 評議員会の招集について	原案承認可決

## 3. 許可・認可・承認に関する事項

なし

## 4. 届出・申請等に関する事項

年月日	項目	摘要
2020年4月5日	福岡県（電子申請）	役員報酬等の支給基準の変更
2020年6月26日	法務局へ登記	評議員2名辞任及び就任
2020年6月30日	福岡県（電子申請）	2019年度事業報告等の提出
2020年7月16日	福岡県（電子申請）	役員変更の届出
2021年3月30日	福岡県（電子申請）	2021年度事業計画書等の提出

## 5. 組織に関する事項

(2021年3月31日現在)

	一般職員	嘱託職員	市職員（派遣）
総務課	6	1	1
施設課	6	-	-
企画営業課	7	1	-
美術館総務課	2	1	-
学芸課	3	1	1
合計	24	4	2

## IV 附属明細書

2020年度の事業報告の附属明細書について、事業報告の内容を補足すべき重要な事項は存在しない。